



# 81年に翔ぶ

▷ 3 ◁

## 火災白書

# 件数166、死者5人

― 件数は増加、焼死者は減少 ―



新潟市の昨年一年間の火災発生状況が、このほどまとまりました。それによると、火災発生件数は百六十六件、焼死者は五人で、一昨年に比べ火災は若干増加し、逆に死者は減りました。地区別では、坂井輪地区で多発している一なども判明しました。

## 坂井輪地区で多発

火災はちょっとした油断から...

火災発生件数は、百六十六件で、前年(百五十九件)に比べ七件の増加となりました。約二日に一回の割合で、市内どこかで火災が発生していたこととなります。出火率(人口一万人当たり)の発生件数も三・八と、前年(三・五)に比べ〇・三増えました。この数字は、全国平均の五・五(五十四年)に比べると大幅に下回っており、新潟市は火災が少ないことがわかります。和歌山、仙台など類似都市の中でも、三番目に低い数字で、全国的にも注目を浴びています。焼死者は、五人前年九人で四人減少。内訳は老人が二人、二十歳台が三人、負傷者も十三人と前年に比べ三人減少しました。損害額は、約五億六千万円。一日に約百五十万円が灰に化すという勘定です。一、二月に千件、十月十九日、一月十七日の順に、四半別では、秋冬に多発しているという特徴があります。

## 原因は天ぷら油がトップ 一たばこ、放火の順

原因別では、天ぷら油二十一件、たばこ十七件、放火十二件、石油ストーブ十件、ふたつき、火遊び、たき火と各六件、火遊び、たき火と各六件など、前年は、たばこ件数第一となっていました。

## 母子家庭に交通災害 共済加入金を助成

ある日の民生委員の証明が必要。共済期間 四月一日から五十七年三月三十一日まで。共済料 共済金の全額、災害の程度により、二万円から百万円まで。

## 申し込みは 二十七日から 住宅金融公庫

住居金融公庫は、自分が住むための住宅を新築する方に、貸付金を貸し付け、自分が申し込めば、住宅金融公庫の申込金を次のとおり行ないます。申付期間 一月二十七日から二月十六日まで。選定方法 先着順により無抽選で選定。融資 未達住宅(八十七平方メートル以上)の場合、四百万円、四百万円、その他の融資額。利率 年五・五厘。申し込み 「住宅金融公庫業務取扱店」と表示した金融機関へ。

井村秋男さん(窪田町) 高を目標に「して八年。毎日の努力の積み重ねでトップの座を守る。井村さんは、五十嵐の新人川から佐渡にかけて、千秋丸(四・九ト)に乗って、海に出る。板びき網をカレイン、ヒラメ類をとる。「な

出られない時は、網の手入れをして、漁に備えてお。船に乗るのは自ひとりだから、全部自分でやらなければいけない。毎日自分の戦いだぞ。毎年「去年並の水揚げ

「三つ仕事だ」と言う。四、五日が連続と、飯を食べながら眠ってやうです。朝も起すのが大変にやうです。川から佐渡にかけて、千秋丸(四・九ト)に乗って、海に出る。板びき網をカレイン、ヒラメ類をとる。「な

体力向上に トレーニングセンターへ! ~陸上競技場内~  
◇2月の新規受付日  
男子 4日・16日・23日  
女子 9日・18日・25日  
当日は簡単な体力測定と当センター利用の方法について説明します。受付時間 午後4時~6時(15分前に手続きを済ませてください)  
使用料 19歳以上1か月600円、19歳未満1か月150円(印鑑と運動のできる服装、靴の用意をしてください)  
◇トレーニング相談(無料)  
個人、会社、団体等の体力相談およびトレーニング指導、体力測定を希望の方はご連絡ください。(☎66-8112)

電話加入権の公売  
日時 1月28日午前10時~  
会場 市納税課  
その他 買受代金は午後1時まで現金で納付。なお電話局で行う権利移転手続きが必要。住民票と印鑑が必要。問い合わせ 市民課 納税課 ☎28-1000  
勤労青少年ホーム 2月講習生募集  
講習名 曜日 募集人員 料 講習時間  
料理(火曜コース) 毎週火曜 15人 2,500円  
生け花(水曜コース) 毎週水曜 15人 2,300円  
編み物(木曜コース) 毎週木曜 15人 800円  
編み物(土曜コース) 毎週土曜 15人 800円  
調理(日曜コース) 毎週日曜 15人 1,000円  
申し込み 現金を添えて直接勤労青少年ホーム(吉町13、☎22-2728)へ。※開始月の月会費300円と、料理講習の場合テキスト代200円が加算されます。



## 私の街かど

「宝來の松」  
私が新潟に転居して三年になる。お魚がおいしい、野菜も豊富であり住みよい所と思うのでない。しかし私の友人寺の農家には樹齢百年、二百年という老松が数ある。中でも実に見事な老松が柴島神社の神道寺バス停前におり、樹齢四百年と五百年とも開きの松である。昭和四十二年に蒲原神社の宮司さんが「宝來の松」と命名されたのだ。また、昭和五十一年には市の保存樹の指定を受けており、松の愛好者がぼつぼつ訪れて、たまたま有感の言葉を残して行く、初雪がうすうすと積もった頃は、何とも華びる感じがたいていある。五百年を越した松はかくあるか、遠き御先祖のいたりのあと  
斎藤 孝子(中山)